

防災リーダー研修に参加しましょう！

地震や豪雨などの災害は、いつどこで起きるか分かりません。

北九州市では、平成30年度から、いざという時に備え、市民防災会（自治会）と連携して地域の防災リーダーを育成していく取組み（防災リーダー研修）を実施しています。

熊本地震や九州北部豪雨では、住民同士の協力による対応（共助）が被害の軽減等に大きく寄与したとされています。

防災リーダー研修に参加し、地域の自主防災体制づくりを進めましょう。



防災リーダーとは？

防災リーダーとは、地域の自主防災活動の中心となる方々で、本市では町内会長等を「防災委員」、組・班長等を「防災推進員」として位置付けています。

研修の概要

消防署や区役所の職員等が、防災リーダー研修テキスト（無料）を使用して、分かりやすく研修を実施します。

- 【研修項目】
- ・ 自主防災組織
- ・ 防災リーダーの役割
- ・ 避難所の開設・運営
- ・ 質疑応答

約60分



【防災リーダー研修テキスト】

お問い合わせ

各消防署予防課へお問い合わせください。